

令和5年度畜産技術業績発表会開催要領

1 目 的

家畜保健衛生所及び畜産関係試験研究機関等の職員が日常業務に関連した事業、調査及び研究等について発表することにより、本県の畜産技術の向上を図るとともに、県内畜産業の発展のために広くその技術を普及することを目的とする。

なお、本発表会は第65回中国・四国ブロック家畜保健衛生所業績発表会（令和6年7月開催予定、鳥取県）の鳥取県予選を兼ねており、家畜保健衛生所職員の発表の中から3題が代表選出される。さらに、中国・四国ブロック大会において、この3題の中から第65回全国家畜保健衛生業績発表会（令和6年9月開催予定、東京都）へ1題が選出される。

また、近年増加してきている牛のサルモネラ症について、今後の対策のため理解を深める。

2 開催期日及び日程

令和6年2月22日（木）

開 会	午前8時35分
畜産振興局長挨拶	午前8時40分～午前8時50分
業 績 発 表	午前8時50分～午前11時50分 (昼休憩 午前11時50分～午後0時50分)
	午後0時50分～午後1時45分
特 別 講 演	午後2時00分～午後3時30分 「牛のサルモネラ症について」 農研機構 動物衛生研究部門 新井暢夫研究員 北海道十勝家畜保健衛生所 加藤 千絵子専門員
業 績 発 表	午後3時45分～午後4時40分
審 査 講 評	午後4時40分～午後4時55分
閉 会	午後4時55分

3 開催場所

鳥取県庁講堂（鳥取市東町1丁目220）

4 参加予定人数

畜産関係団体（各農協、農業共済組合、畜産推進機構、獣医師会）、 開業獣医師等	約30人
県関係機関（各地方農林振興局、農業改良普及所、 試験場、家畜保健衛生所等）	約50人

5 発表演題数 21題

内訳：鳥取家畜保健衛生所	4題	
倉吉家畜保健衛生所	8題	畜産試験場 3題
西部家畜保健衛生所	5題	中小家畜試験場 1題

6 主催：鳥取県